

**平成24年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：

生涯学習 部 スポーツ振興 課

1. 基本情報

1403

施設名	伊丹市立緑ヶ丘体育館・武道館等（緑ヶ丘体育館・武道館、緑ヶ丘プール、野球場、猪名川第1～4運動広場、古池運動広場）		
施設の設置目的	市民のスポーツ及びレクリエーションの振興と心身の健全な発達を図ることにより、市民福祉の増進に寄与する。		
指定管理者の名称	美津濃・ウェルネスサプライ・日本管財連合体（MWN連合体） （団体の住所又は所在地） 伊丹市緑ヶ丘1-10-1他		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 21 年 4 月 1 日 ～ 平成 26 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標）	指標名	施設利用者数（単位：人）	
	指標の意味	管理施設の年間利用者合計	
	今年度の目標値	333,566	今年度の実績値 334,480

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H20	H21	H22	H23	H24（上期）	H24（通期）
	施設利用者数（人）		326,279	302,968	386,792	343,587	323,546	194,746
緑ヶ丘体育館利用者数（人）		69,721	74,869	75,168	75,628	74,811	38,043	75,892
緑ヶ丘プール利用者数（人）		37,328	39,879	34,229	38,069	34,160	35,113	35,113
野球場等利用者数（人）		219,230	188,220	277,395	229,890	214,575	121,590	223,475
講座開催回数（回）		198	421	569	737	689	304	707
講座参加者数（人）		7,976	10,103	11,824	15,236	15,420	7,683	15,563

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成24年度 指定管理者の 収支状況 〈単位:千円〉	計画（通期）		実績（通期）	
	〈収入の部〉		〈収入の部〉	
	指定管理委託料	64,757	指定管理委託料	64,757
	事業収入（講座料収入等）	13,292	事業収入（講座料収入等）	13,629
	その他	225	その他	249
	合計	78,274	合計	78,635
	〈支出の部〉		〈支出の部〉	
	人件費	28,000	人件費	28,000
	維持管理経費	39,979	維持管理経費	34,866
	事業等経費	8,640	事業等経費	8,556
	その他	1,655	その他	1,684
合計	78,274	合計	73,106	
〈収支差〉		〈収支差〉		
収入合計－支出合計	0	収入合計－支出合計	5,529	

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉		H20	H21	H22	H23	H24	H25
	市の収入	34,736	20,879	22,391	44,189	20,843	-
	（内、使用料収入）	19,094	19,257	20,676	19,531	19,184	-
	市の支出	86,847	67,169	90,908	102,409	72,832	-
	（内、指定管理委託料）	65,042	64,200	65,817	65,126	64,757	-
実質経費（歳出－歳入）	52,111	46,290	68,517	58,220	51,989	-	

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課意見	
管理 体制等 に関する 事項	維持管理業務 の実施状況	館内の清掃を定期的 に実施し、常に清潔 に保たれているか。	A	日常清掃と休館日 を利用しての定期清 掃、設備点検を行い、 快適に利用いただけ るよう維持管理を行 なっている。	A	老朽化した施設のな か、仕様書に基づき 適正に管理されてい る。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		A	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A	エコキャップ運動やエコキャンプなどの環境に配慮した運営を行なっている。	A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		A	
職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	適正な人員配置と経費コントロールを行い、特に職員の一次救命訓練を重点的に研修している。	A	計画的に職員研修を行っており、職員配置も適切である。	
	職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		A		
	防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B		
防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	緊急連絡先の掲示し非常時訓練を行なっている。	A	緊急事態を想定し、避難訓練等も実施し、緊急時に備えた体制を整えている。	
	避難訓練を実施しているか。	A		A		
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	参加型の季節の飾り付けやクイズ、など	A	多彩なイベントを企画、開催し、地域に根ざした活動を積極的にいき、利用者増に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A	などなどコミュニケーションツールの充実させ苦情・トラブルには迅速・公平に対処している。	A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		A	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	幅広い教室とスポーツ振興への寄与、地域貢献事業を展開している。	A	利用者の少ない時間帯に教室事業を入れるなどの工夫をしている。
施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。		A		A		
個人情報保護・情報公開への取組	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	申請書類等データ管理を適切に行い、ホームページやコミュニケーションツールを充実させ情報発信している。	A	申請書等利用者情報は適切に管理。HPや4広報いたみ等、積極的にPR活動を行っている。	
	利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B		
	ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A		
収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	経費コントロールと適切な経理処理で収支状況が健全である。	A	適切に行われ定期的に市と報告会を実施している。	
	経理処理は、適切に行っているか。	A		A		
施設所管課総評	仕様書・協定書等の水準は十分に満たしており、施設管理・運営の能力を生かしながら利用者のサービス向上および新しい利用者の獲得に努めている。また、館内の飾り付けを季節に合わせ利用者と一緒に作成したり、アンケートを実施することにより市民のニーズを把握し、イベントや教室を実施するなど、地域に根ざした運営に努めている。					

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。「-」＝当該項目での評価対象外。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果の概要

実施の有無	主な回答内容
有り	<p>【回答者数】90名</p> <p>○スタッフの接客対応について 非常に良い39件、良い38件、普通8件</p> <p>○自由意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ストレッチ、体操、ヨガ教室を実施してほしい ・体育館で使える椅子や机を新しくしてほしい ・体育館を年中無休にしてほしい ・受付スタッフが優しく嬉しい ・トイレが良い香りになった

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	